

平成28年度 第26回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成28年12月21日(水) 14:35～

場所：理学部 E211 講義室

講師：新海 創也 先生 (数理分子生命理学専攻

クロマチン動態数理研究拠点・特任助教)

演題：生きている状態のクロマチンドメイン構造を数理で理解し
活写する

要旨：近年の3C (Chromosome-Conformation-Capture; 染色体構造捕獲) 関連技術の発展により、哺乳類ゲノムがサブ Mb サイズのドメイン構造に分割されて格納されていることがわかった。しかしながら、それは超多量のゲノム断片を用いることによる平均的な描像でもある。果たして、生きている状態でのクロマチンドメインはどのようなものなのだろうか？この問いへの答えとして本セミナーでは、数理モデルと一分子計測技術の融合によってクロマチン構造情報の取得に成功した我々の仕事の一端を紹介する。また、モデルと実験データに基づいた、クロマチンドメインの動態シミュレーションの姿を紹介する。